



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

正心

中国地区クラブ会長 湯村 正仁

発行責任者 幹事長 金尾 静一

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

【2021(令和3)年度がスタート！！】

2021(令和3)年3月1日、新年度が始まりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、まったく収束の兆しを見せることなく、新たに感染力の強い変異株の新型コロナウイルス感染症の感染拡大が脅威となっており、第4波到来が心配されるなかで新年度スタートとなりました。

さて、新年度を迎えて最大の感心ごと。“自由がある生活”を取り戻せる転換期になるか…？新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策の切り札として“ワクチン接種”が開始することです。

高齢者の会員が多い当地区クラブにとっては、ワクチン接種に大いに期待しましょう！！

2021(令和3)年度は、新型コロナウイルス感染症が1日でも早く収束することを願い、事業活動の展開において、コロナ感染症のクラスターを発生させない諸対策を徹底させ、“楽しく・安心して参加！そしてレベルアップを目指す！”例会運営。そして一人でも多くの新会員の勧誘を目指して取り組むことと致します。では、2021(令和3)年度におかれても、会員皆様の増々のご健勝とご発展をご祈念申し上げますとともに、引き続き会員皆様方のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

敬具

幹事長 金尾 静一

【第235号の主な事項】

- ① 2021年度4月例会(日帰り)は、4月17日(土)に広島県広島市『湯来体育館』において開催します。
■宿泊例会⇒日帰り例会に変更しました。これに伴い、4月18日(日)の朝稽古は中止します。
- ② 2021年度6月例会(宿泊)は、6月19日(土)～20日(日)に、開催場所を山口県山口市⇒広島県尾道市「尾道ふれあいの里」に変更して開催します。
■開催日程は、変更なし。
- ③ 2021年度7月例会(日帰り)は、7月17日(土)に、広島県尾道市⇒福山市に変更して開催予定です。
■開催日程は、変更なし。
- ④ 会員拡大に向けて、会員ひとり一人の活動により、一人でも多くの新会員の獲得にご協力をお願い致します。



令和3(2021)年度 3月年 新年度例会『宿泊』=広島県福山市=のご報告

【3月例会】

令和3(2021)年度を迎え、3月13日(土)～14日(日)、新年度初の3月例会(宿泊)を、広島県福山市の福山市総合体育館「エフピコアリーナふくやま」にて開催しました。

「エフピコアリーナふくやま」は、昨年3月オープンしました。エフピコアリーナは、隣接する芦田川(1級河川)河川敷にある「かわまち広場や公園」とともに、市民の憩いの場となっております。

剣道場は、床は新しく滑り易い状態ではありましたが、床の硬さは程良い程度で心地良く稽古ができました。



【会計監査】

3月13日(土)、福山市緑町の喫茶店にて奥野監事による2020年度決算報告の会計監査を受け、全て適正に処理されている事の承認を得て(竹島監事には、事前に監査・承認済み。)、役員会へと向かいました。

【役員会】

3月13日(土) 13時15分から、「エフコピアリーナふくやま 会議室」にて役員会を開催しました。

湯村会長は欠席のため、津田副会長が会長代行として「令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策等のため、例会の開催も少なくなったところではありますが、令和3年も同様に対応していくことと思っておりますが、皆が協力し合い更なる発展に向けてしっかりと議論をしていただきたい。」と挨拶をいただきスタートしました。

定款により、会長代行の津田副会長を議長として議事が進行しました。

出席者数(総勢:15名、出席:11名、委任状:4名)の確認に続き、金尾幹事長から議題「第1号議案:2020度の事業報告、第2号議案:2020年度決算報告並びに監査報告(奥野監事から監査結果報告)、第3号議案:2021年度の事業計画(案)、第4号議案:2021年度予算計画(案)は本部負担金を一部修正、第5号議案:2021年度中国地区クラブ運営の考え方(案)」の説明を行い、第1号から第5号議案まで原案通り議決されました。続いて、寺本副幹事長から「第6号議案:2024年度11年度全国例会に向けての開催検討委員会について(案)」の説明を行い、原案通り議決されました。引き続き、金尾幹事長より「その他議案:①例会時の指導講師体制について(案)、②倫理規定等についての検討状況について(口頭報告)、③コロナ禍における例会自粛等に対する還元策について(案)、④会報「正心」(会員だより)の終了及び新コーナーについて(案)、⑤その他:例会以外「レベルアップ研修(案)」について説明を行いました。その他の議案①から議案⑤については、種々意見が出されましたが、基本的に原案どおり議決されました。

【定期総会】

2021(令和3)年度「定期総会」は、新型コロナウイルス感染症の感染危機回避のため、「集合会議」⇒「書面による決議方法」に変更して実施と致します。

何卒、会員皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

【座礼・写真撮影、基本打ち稽古】

例会第1日目(3/13):14時30分、春らしさを感じる天候の下で「エフコピアリーナふくやま・剣道場」には、地元剣連から剣道教士八段平川先生の参加をいただき、会員25名の総勢26名が集合しました。

3月例会は、役員会後のため15時開始です。まずは、参加者全員による記念撮影、座礼。そして、三好副会長より開会のご挨拶をいただき、例会開始となりました。

今例会では、春の昇段審査会が目前であることから、審査研修会からスタートしました。その審査研修会の開始前に、三好副会長から、特に面打ちの注意すべき主要なポイントについて①上半身に無理が無く、背筋をしっかりと伸ばした正しい姿勢で構える。②左足に重心を置き、左を軸とし身体を押し出す。③手の内は柔らかく、特に右手に力を入れない。④右足は踏み足で攻め、前にしっかりと出し(高足・戻り足に注意)一足一刀の間合いから、一拍子でしっかりと打つ。⑤引き足は早く。⑥単に構えてからの打ちは評価されない。構えて・動いて・しっかりと攻め込み、相手を崩して打つ。⑦攻防一致:攻めが防御に繋がる。など実演を伴い具体的に分かりやすく解説と実技指導を頂きました。



【審査研修会】

審査研修会には、八段には6名・七段には3名・六段には2名が参加しました。審査員には、三好教士八段・森教士八段・平川教士八段に務めていただきました。

受審者の皆さんは、少々硬い表情で動きにも力みを感じやや緊張感が漂っておりました。やはり、姿勢・発声・間合い・攻防等において、平素の稽古とは別人の感がある。しかし相手を崩し、捨てて打ち切る一本の有効打突とならない。打ちたい！焦ってしまう！打たれたくない！を実感する立合いであった様でした。



目指そう！！

『評価される1本』

グループ毎に立合い終了後、審査員の各先生から個々人毎に評価をいただきました。頂いた評価に、チョッピリ苦笑いが出ている先生、やはりそうかと納得されている先生、ウーン？と悩まれている先生等表情がいろいろでした。審査研修会への不参加者にとっても、各先生方の立合いや評価内容は、自らの課題として大変に参考になるものでありました。

受審者の先生方、ご指摘いただいた課題は、本番の審査会までには是非克服され、評価される「神業の一本」として良いお知らせを得てください。

【稽古会】

講師陣は、津田副会長、三好副会長、森先生、平川先生の4名の先生方が元立ちとなる指導稽古の開始です。当地区クラブとしては、稀にみる豪華な講師陣の元立ちであり、審査研修会直後でもあることから、立合いの緊張感を引き継ぎ稽古会場に少々緊迫感が漂っておりました。

参加会員は、八段位先生に是非稽古をいただきたく、“我が先に！”の気持ちで順番取りの競争です。若い先生方の行動は速い。それでも、順番取りが遅れてしまった者はお互い稽古に集中しておりました。審査研修結果を意識しながら掛かる者、審査会を意識して掛かる者、ひたすら無心で果敢に掛かる者いろいろですが、攻められて・崩されて・なかなか出来ない「心・技・体一致」の打ちに悪戦苦闘の様子でした。

指導稽古・お互い稽古では、有効打突1本に苦しみ、いろいろと課題を実感した稽古となりましたが、終われば参加者は、充実感漂う笑顔！笑顔！で一杯でした。



第1日目(3/13)の稽古終了にあたり、津田副会長から講評として「審査研修会を通じて感じたことは、稽古には、基本稽古、五角稽古、試合稽古などがありますが、皆さんに一番足りないのは試合稽古だと思います。試合も審査も同じあり、試合の勝ち負けは別として試合稽古を行うことにより、間の取り方・勝負感等の修得に効果があります。試合稽古・試合では、時間内に有効打突を取る稽古として非常に有効です。最初の一本、あるいは最後の一本を取る。勝負をする。勝負勘が身につけてきます。これが審査の立合い時に出てきますし、審査に大きく影響します。審査には、平素の稽古のやり方や内容が出るものです。審査用の稽古が特別に有る訳でもありません。より多くの試合や試合稽古を経験する中で、有効打突の一本を取る勝負勘をしっかりと学び掴んで下さい。」と頂き、第一日目を終了しました。

【朝稽古会】

第2日目(3/14)午前6時30分、少し肌寒さを感じる中、稽古会場「長浜小学校 体育館」に10名の会員が集合し、座礼。続いて、直ちに指導稽古、お互い稽古を開始しました。講師は、教士八段津田副会長です。昨日の反省・課題を意識しながら、果敢に掛かっておりました。参加人数が少ないこともあり、十分に納得できる指導稽古をいただきました。(7時30分終了)

2日間の例会の終わりに、津田副会長から講評として「3つの話をしますので稽古の参考にしてください。

①一つ目は、剣道で重要なのは構えであり、構えは守りとも言います。構えには「三角矩の構え」という構えがあり、相手に対して真っすぐ、眼、丹田、剣先の三角形の矩を崩さないように構えることです。三角矩の構えが出来ていれば、真っすぐ上げればそのまま打つことが出来る。そして相手が打とうとすれば直ぐに応じることが出来る構えです。気持ちは常に“先々の先”で、三角矩に構えて相手が出てくるところを利用して相手を打つことです。②二つ目は、以前、「相手の出るところ、動くところを打つ“先々の先”の勉強をなさい。」と指導を受けました。“先々の先”は、相手の起こり・出頭を見極めて、先に技を決めていくことであり、剣道で最も重要なことです。③三つ目は、最後に打ち込み・掛かり稽古をやっていましたが、掛かる方は元立ちの与える打突部位を素早く捉えて大技・小技を繰り返し打ち込む。また、元立ちは単に打突部位を与えるだけでなく、打ち込む方に応じて捌く・応じる・打つ等の変化をし、掛かる方はそれに依りて積極的に大技・小技を出すようにすれば、掛かる方はだんだん相手の動きが見えてくる。お互いに良い稽古となります。」とご指導いただき、全日程を無事に終了しました。体育館から出る頃は、朝日が眩しく心爽やかな一日のスタートとなりました。



稽古後は、ホテルにて汗を流し朝食を終えて、解散・帰途につきました。

津田副会長には、2日間に亘りご指導を頂き、誠にありがとうございました。
また、会場準備にもご尽力いただきました。感謝申し上げます。

例会活動報告 記：寺本記録メモより



令和3(2021)年度 4月新年度例会『日帰り』=広島県広島市=のご案内

4月例会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、「宿泊」例会⇒「日帰り」例会に変更を行いました。このため、4月18日(日)の朝稽古は中止と致します。

なお、開催日・開催場所については、変更はありません。

【稽古会】 =日帰り例会=

日 時：令和3(2021)年4月17日(土)

14:00~16:30

(集合時間 13:30)

場 所：広島県広島市佐伯区『湯来体育館 剣道場』

広島市佐伯区湯来町大字白砂 1215 番地の1

令和3(2021)年度 6月例会『宿泊』=広島県尾道市=のご案内(予定)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、山口市では開催不可能となりました。

急遽、開催場所を山口県山口市⇒広島県尾道市に変更して開催致します。

なお、開催日程については変更有りません。何卒ご協力をよろしくお願いいたします

【稽古会】 =宿泊例会=

日 時：令和3(2021)年6月19日(土)

14:30~17:00

(集合:14:00)

場 所：広島県尾道市『尾道ふれあいの里 体育館』

【朝稽古会】

日 時：令和3(2021)年6月20日(日)

8:00~9:00

場 所：広島県尾道市『尾道ふれあいの里 体育館』

令和3(2021)年度 7月例会『日帰り』=広島県福山市=のご案内(予定)

【稽古会】 =日帰り例会=

日 時：令和3(2021)年7月17日(土) 14:00~16:30 (集合:13:30)

場 所：広島県福山市『例会会場は、調整中』

【朝稽古会】 ★自由参加です。

日 時：令和3(2021)年7月18日(日) 6:30~7:30

場 所：広島県福山市『例会会場は、調整中』